

# 埼玉大学教育実践フォーラム2023

## 明日を拓く学びのイノベーション

(第2次案内)

埼玉大学（附属学校園及び教職大学院を含む）による教育実践研究成果の公開および教員研修の機会を提供する催しです。特にラウンドテーブルでは、埼玉大学とそれぞれのテーマに関心を持つ学校教員とのネットワーク構築をめざしています。

**日時：2023年2月18日(土)**

開催方法：(Zoom によるオンライン開催・ラウンドテーブルは一部対面形式も実施)

参加費： 無料

参加申込み：オンラインで参加される方は、  
2月15日(水)までに、以下のURLか  
右側のQRコードよりお申込みください

<https://forms.gle/5qY1gNnCZAymwHBL7>

前日までにZoom接続のための招待状をメールでお送りします。

対面実施予定のラウンドテーブルにつきましては、当日参加も可能です。直接会場までお越しください。13時～14時40分に開催されるオンラインの全体会は、A 114教室で視聴できますので、ご利用ください。また、マスク着用など新型コロナウイルス等の感染防止対策にどうかご協力をお願いします。



### 【午前の部・教職大学院課題研究発表会】(オンラインのみ)

9:00～9:20 開会挨拶

9:20～10:20 M1 学卒院生発表

10:40～12:00 M1 現職院生・M2 学卒院生・修了生発表

\*埼玉大学教職大学院修了生で発表を希望する方は、1月末日までにEメール等で申し出て下さい。

\*教職大学院HPをリニューアルしました。修了生の課題研究成果は、そこに掲載されています。

### 【午後の部・全体会とラウンドテーブル】(全体会はオンラインのみ)

13:00～13:15 開会挨拶

13:15～14:40 パネルディスカッション：附属学校園の課題と試み

15:00～17:00 ラウンドテーブル (開催方法など詳細は裏面に記載)

## パネルディスカッション 附属学校園の課題と試み

### 新しい時代の学校教育に向けて

### 一共生・ダイバーシティ社会の担い手づくり

子どもが共生・ダイバーシティ社会の担い手として育つためには、子どもの個性や背景を踏まえた個別最適な学びと個の多様性を踏まえた協働的な学びを一体的に充実させるように授業づくりや学校づくりを進めていく必要があります。新しい時代の学校教育には何が求められているのか、それをどう実現していくのか、みなさんと考えていきます。

趣旨説明 堀田 香織 教授 (教育学部長)

ファシリテーター 有川 秀之 教授 (教育学部評議員)

附属学校園報告 附属幼稚園 附属小学校 附属中学校 附属特別支援学校

指定討論 田代 美江子 教授 (副学長 ダイバーシティ推進センター長)

各附属学校園からの報告をふまえ、指定討論者、埼玉大学教員養成支援センター長薄井俊二教授をはじめとする教育学部教員アドバイザー、そして参加者の皆様とともにディスカッションを行いたいと思います。